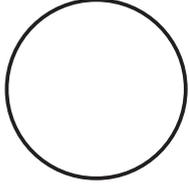
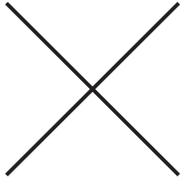
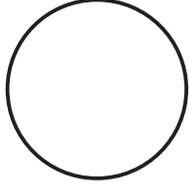
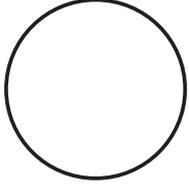
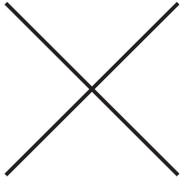
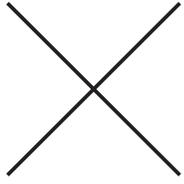
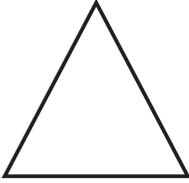
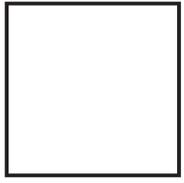
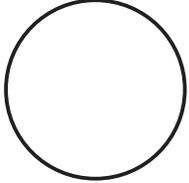
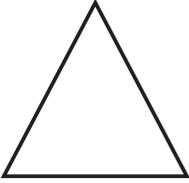
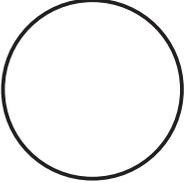
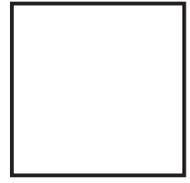
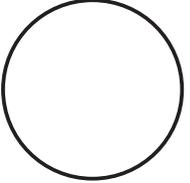
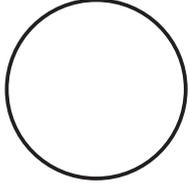
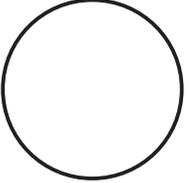
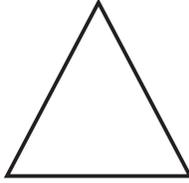
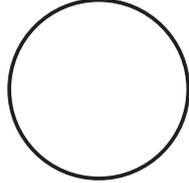
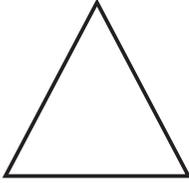
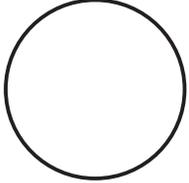
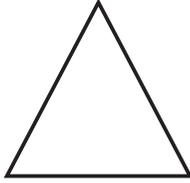
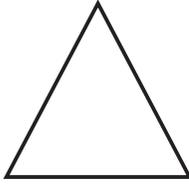
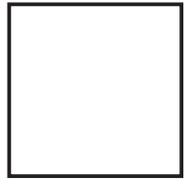
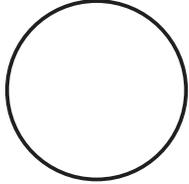
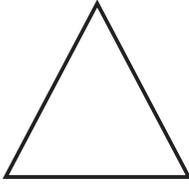
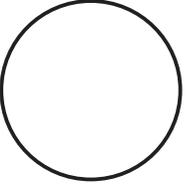
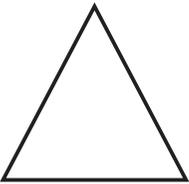
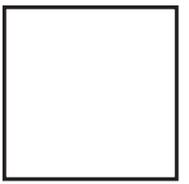
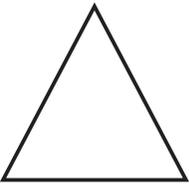
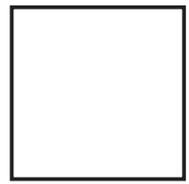
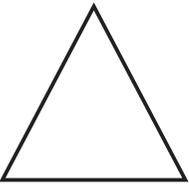
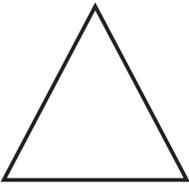
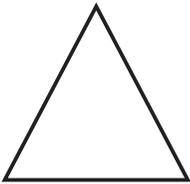
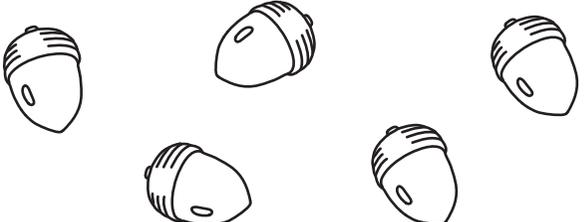
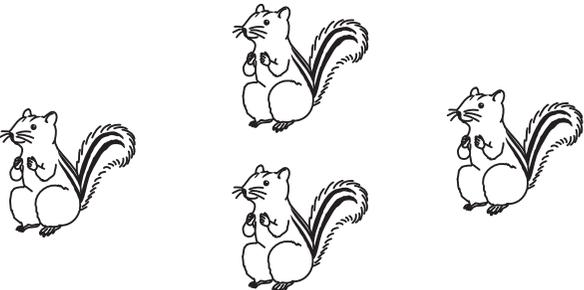
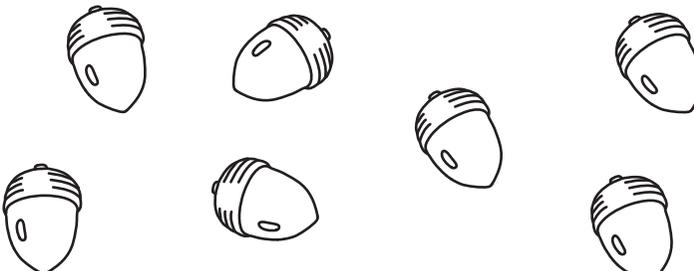
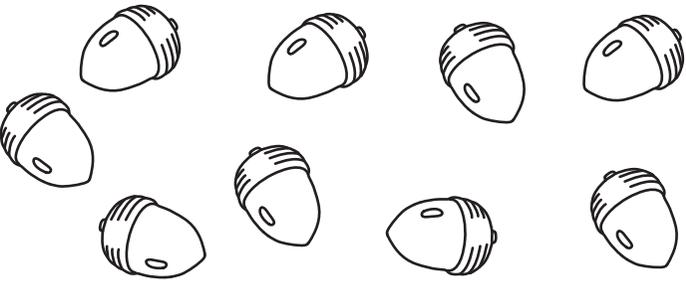
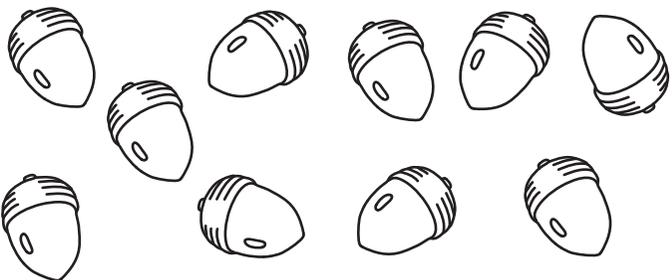


1. 系列

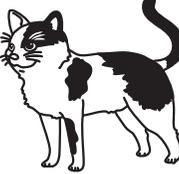
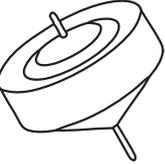
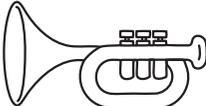
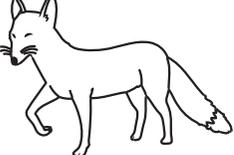
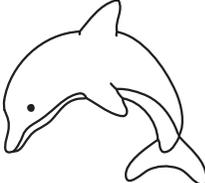
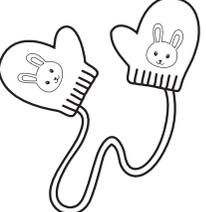
								
								
								
								
								

2. 対称図形

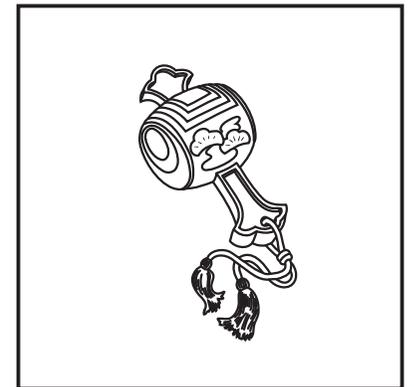
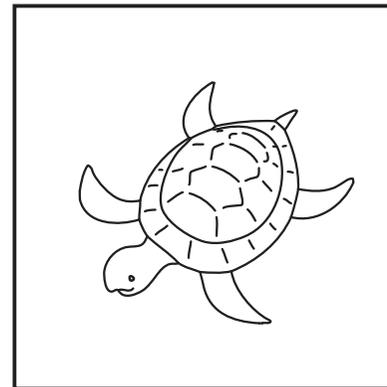
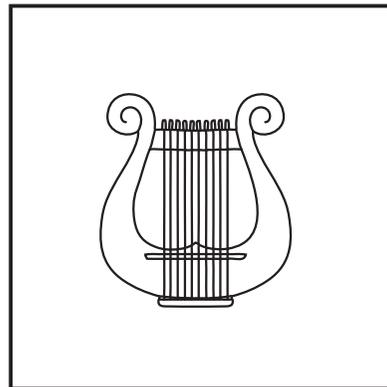
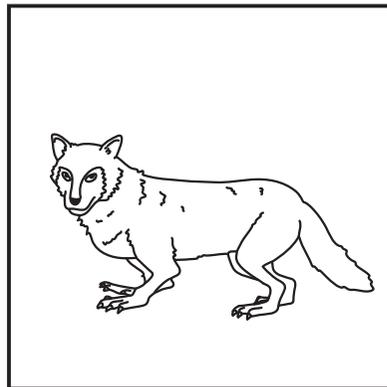
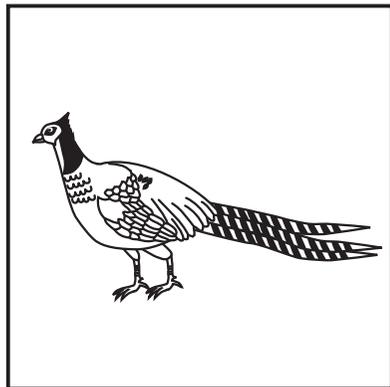
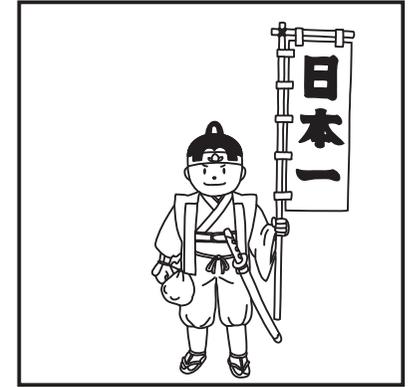
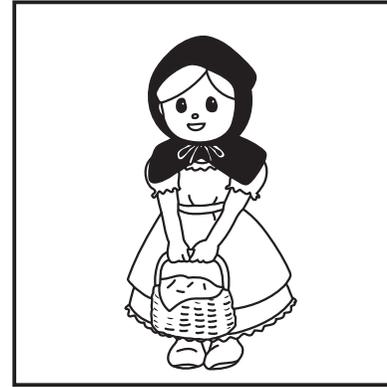
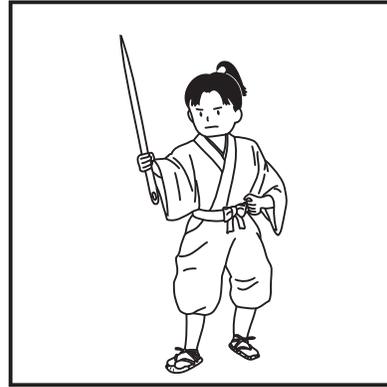
3. 数の差

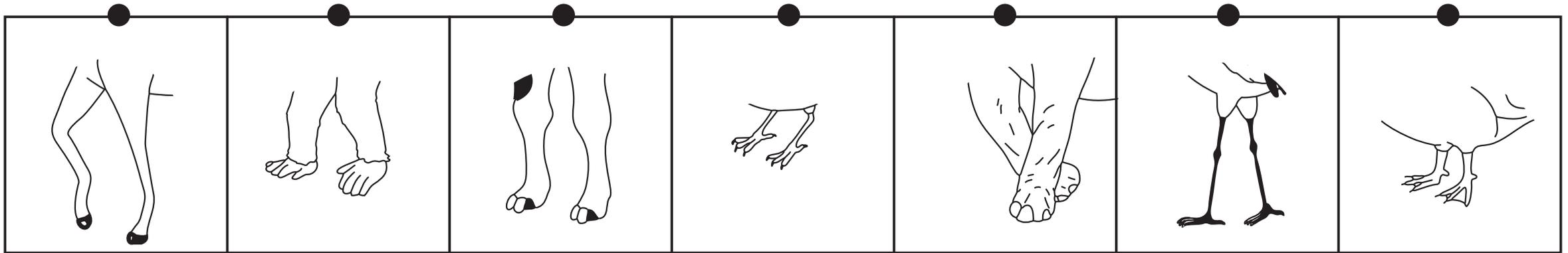
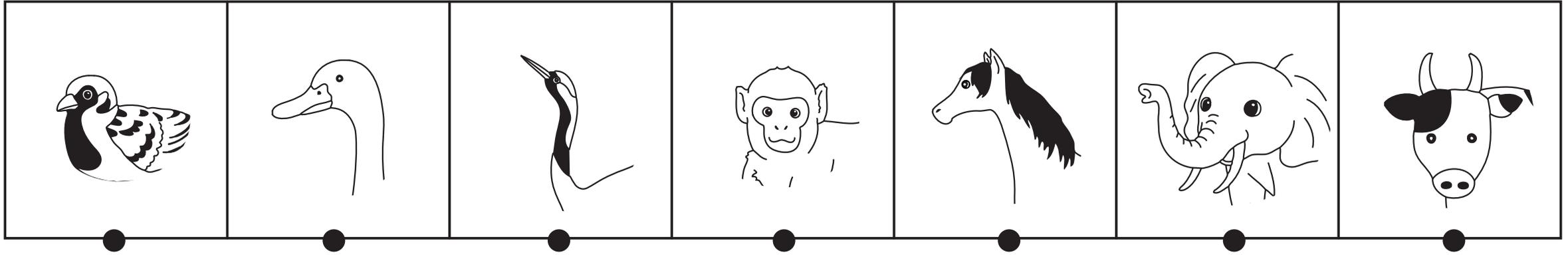
4. しりとり

●					
					
●●					
					

5. 昔話



6. 常識



1 計数

< 発問 >

- ①いろいろな印があるきまりで並んでいます。
 きまりをよく考えて、空いている四角に印を書きましょう。
 ・並んでいるきまりを見つけて解答をする方法と同じ印のところに指を置いて、動かしていく解答方法があります。

2 対称図形

< 発問 >

- ①左側の絵を矢印の方向に点線のところで折ると、どのようになるでしょう。
 右から見つけて○をつけましょう。
 ・目視でわからない時は、まずは、右側に線を書いてみましょう。

3 数の差

< 発問 >

- ①リスがドングリを1個ずつ食べます。いくつ余りますか。
 余った数だけ、四角に○を書きましょう。
 ・イラストに (/) を入れて解答をすると、視覚で確認ができるので、かぞえ間違いが少なくなります。

4 しりとり

< 発問 >

- ①  を見て下さい。
 左端の絵から右端の絵までしりとりになるように線で結びましょう。
 続けて  をしましょう。
 ・2 択のしりとりです。次の絵の名称を考えて解答しましょう。
 ・「きって」を知らないお子様が多いです。
 はがきや手紙を出す機会をつくり、実際に貼って出すとよいでしょう。
 ・名称がまだ全部わからない時は、先に名称の確認をしてから始めましょう。

5 昔話

< 発問 >

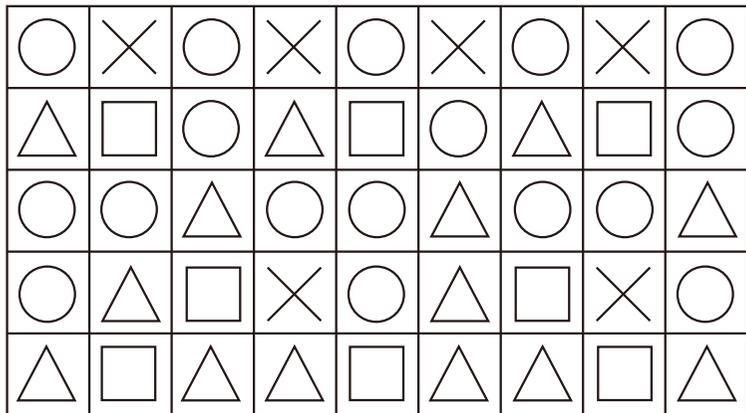
- ①上の絵と下の絵で同じお話に出てくるものを線で結びましょう。
 ・「主人公」の名称や意味を理解しましょう。
 ・「浦島太郎」「ジャックと豆の木」「一寸法師」「赤ずきんちゃん」「桃太郎」全部代表的な話です。本の題名、どんなお話なのかわかるようにしましょう。
 ・内容を知らないお子様は、先に本を読んでおきましょう。

6 常識

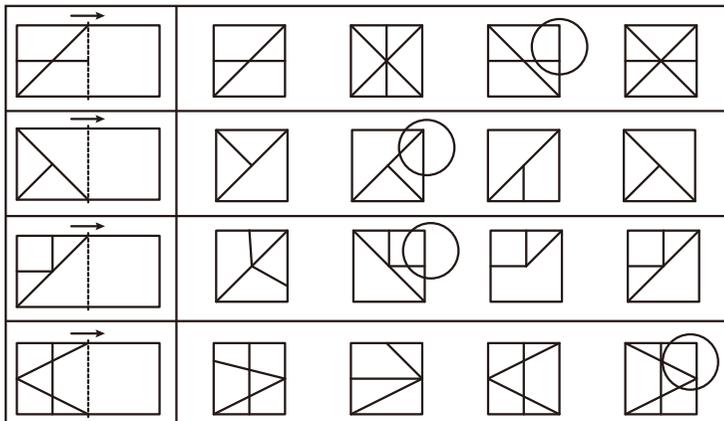
< 発問 >

- ①上の生き物の足はどれでしょう。下から選んで線で結びましょう。
 ・名称を覚えましょう。
 ・図鑑で確認をしましょう。

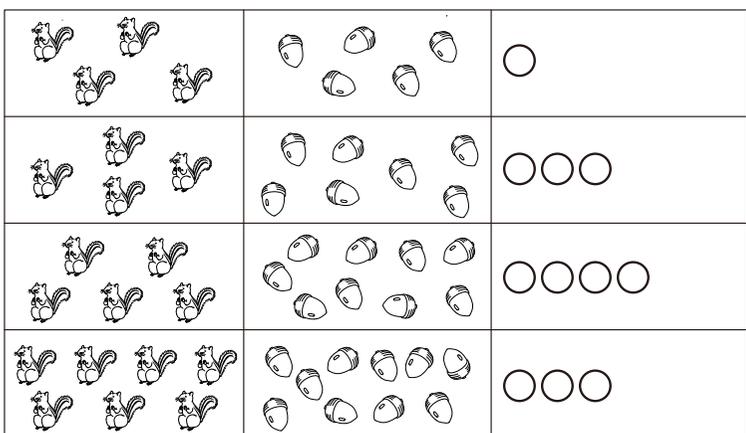
1. 系列



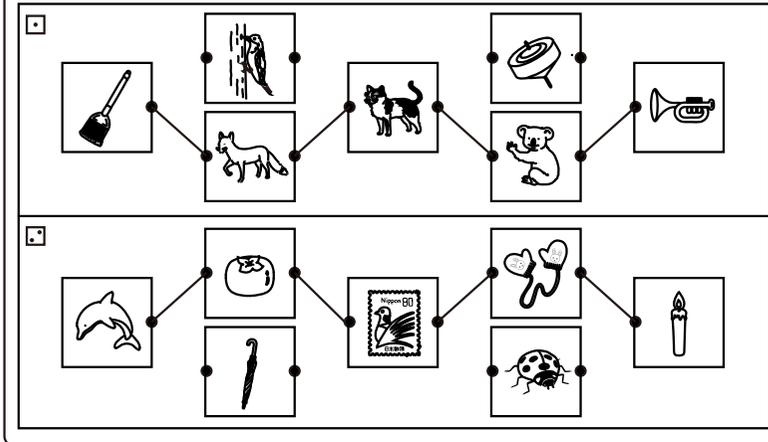
2. 対称図形



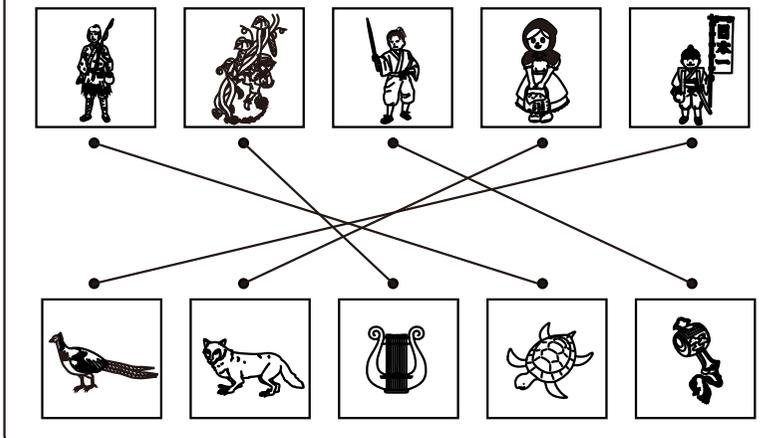
3. 数の差



4. しりとり



5. 昔話



6. 常識

